

科目名 治療論	配当時期 1 年次後期	講義担当者 久保田竜生 瀧 賢一郎 日高道弘 根岸孝典	
時間割表記名 治療論	単位数 1単位		
	時間数 30 時間(16 回)		
事前学習内容 疾病論の学習内容を見直し授業に臨むこと。			
授業目標 1. 各疾患に共通する治療及びそれが身体に及ぼす影響を理解できる。			
DPとの関連 DP2. 一人ひとりの健康状態に応じて、最善の看護を選択し、科学的根拠に基づいた看護を実践できる。			
授業の流れ			
回	学習内容	方法	備考
1	手術療法 1)手術侵襲と生体の反応	講義	テキスト①
2	手術療法 2)周手術期の全身管理	講義	テキスト①
3	(1)術前の管理		
4	(2)術後合併症予防のための管理 呼吸管理・循環管理・栄養管理		
5	手術療法 3)麻酔が生体に及ぼす影響	講義	テキスト①
6			
7	手術療法 4)麻酔管理	講義	テキスト①
8	化学療法 1)抗悪性腫瘍薬の種類と特徴 2)化学療法の目的	講義	テキスト②
9	化学療法 3)治療計画(レジメン)	講義	テキスト②
10	化学療法 4)投与管理	講義・演習	テキスト②
11	放射線療法 1)放射線医学、放射線診断	講義	テキスト③
12	放射線療法 2)放射線診断	講義	テキスト③
13	放射線療法 3)放射線治療	講義	テキスト③
14	放射線療法 4)IVR	講義	テキスト③
15	放射線療法 5)放射線防護と健康管理(45 分)	講義	45 分
16	筆記試験(45 分)	筆記試験	45 分
受講上の注意 事前学習・事後学習をきちんと行う。			評価方法 筆記試験
使用するテキスト ①系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論 医学書院 ②系統看護学講座 別巻 がん看護学 医学書院 ③系統看護学講座 別巻 臨床放射線医学 医学書院			
参考文献 系統看護学講座 別巻 救急看護学 医学書院			